

—胆管肝炎の猫 ミーシャちゃん—

家族になって15年の猫ミーシャは、5~6年くらいして健康診断で肝臓の数値が高いと言われ、それから薬を処方して回復し、特別な症状もなかったため、安心していたのですが、何度か同じ症状を繰り返すようになり、オレンジ色の尿が出るようになってから、食欲不振や嘔吐など、だんだんと症状が、ひどくなりはじめました。

原因としては腫瘍と胆管閉塞で、肝臓へ影響があるということでした。

高齢になり、体への負担もあるので手術もできないため、いろいろな情報をインターネットで探しまわり、とある獣医師さんに命を救っていただきました。

その後の検査でウイルス症状の予防治療の最中に、体力がなくなり胆管が炎症をおこし閉塞、肝臓の数値が上がりはじめ、具体的な原因もわからずにステロイド治療などを開始。

数値も安定せず、日に日に食欲もなくなり、嘔吐を繰り返して腹水も溜まりはじめてしまい、西洋医学の限界を感じた中、漢方での治療などをおこなうが、食欲不振と嘔吐が邪魔をしていて、インターネットで見つけた、どうぶつ気功院に相談をして、気功による治療を開始することにしました。

ミーシャ専用気を含めた気のカードと首輪を用意していただき、通院できる距離ではないため遠隔での治療を開始して、2週間くらいが経過した頃に、食欲も戻りはじめて肝臓の数値も安定しはじめ、以前のように食欲も排泄も昔のように回復してきたことが驚きました…。